

障害福祉関係ニュース

(障害福祉制度・施策関連情報)

2019(令和元)年度
2号(通算366号)
(令和元年5月29日発行)

本ニュースは、全社協 高年・障害福祉部に事務局をおく、セルフ協・身障協・厚生協・全救協・障連協の協議員・役員・構成団体、ならびに都道府県・指定都市社協に電子メールにてお送りしています。

[発行] 全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2
新霞が関ビル内
TEL:03-3581-6502 FAX:03-3581-2428
E-MAIL: z-shogai@shakyo.or.jp

◆◆◆ 今号の掲載内容 ◆◆◆

I. 障害福祉制度・施策関連情報

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | (厚生労働省) 福祉・介護職員等特定処遇改善加算に関する基本的考え方、事務処理手順、Q&Aが示される | …P. 1 |
| 2 | 障害等に係る避難支援等体制の整備について | …P. 2 |

II. その他の関連情報

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | 令和元・2年度 障害関係団体連絡協議会 新役員体制のお知らせ | …P. 2 |
| 2 | 「第43回全国身体障害者施設協議会研究大会(北海道大会)」の開催について | …P. 3 |
| 3 | 「2019年度全国社会就労センター総合研究大会(徳島大会)」の開催について | …P. 4 |
| 4 | 2019年5月31日(金)まで、全国の高齢者・障害者(児)福祉施設・事業所から発表事例を募集しています! | …P. 6 |
| 5 | 第25回NHKハート展 詩の募集のご案内 | …P. 6 |
| 6 | 「2019年度福祉事業部スキルアップ研修会」のお知らせ | …P. 6 |

I. 障害福祉制度・施策関連情報

1. (厚生労働省) 福祉・介護職員等特定処遇改善加算に関する基本的考え方、事務処理手順、Q&Aが示される

厚生労働省より都道府県・指定都市・中核市に宛て、令和元年5月17日に「福祉・介護職員等特定処遇改善加算に関する基本的考え方並びに事務処理手順及び様式例の提示について」(障障発 0517 第1号)、ならびに、「2019年度障害福祉サービス等報酬改定に関するQ&A (Vol. 1)」が発出されました。

福祉・介護職員等特定処遇改善加算(以下、「特定加算」という。)の新設は、令和元年10月に予定されている消費税率10%への引上げ対応、及び「新しい経済政策パッケージ」(平成29年12月8日閣議決定)に基づく障害福祉人材の処遇改善によるもので、本通知は、令和元年10月1日から適用となります。

職員の確保・定着につなげていくため、現行の福祉・介護職員処遇改善加算に加え、特定加算の創設により、経験・技能のある障害福祉人材に重点化しつつ、職員の更なる処遇改善を行うとともに、障害福祉人材の更なる処遇改善という趣旨を損なわない程度において、一定程度他の職種の処遇改善も行うことができる柔軟な運用が認められています。

特定加算の取得要件、取得要件の1つである「職場環境等要件」の具体的な取組内容、配分対象と配分ルール、あるいは複数の障害福祉サービス事業所等を有する障害福祉サービス事業者等の特例に関して、通知及びQ&Aにおいて示されております。

本通知及びQ&Aは、添付ファイルをご確認ください。

2. 障害等に係る避難支援等体制の整備について

厚生労働省より都道府県・指定都市・中核市に宛て、平成31年4月22日に障害者等に係る避難支援等体制の整備についての事務連絡が発出されました。

災害対策基本法に基づき、市町村長は、災害が発生または発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な者であって、円滑かつ迅速な避難の確保を図るために特に支援を要するもの（以下、避難行動要支援者）の把握に努めるとともに、地域防災計画の定めるところにより、避難行動要支援者の生命または身体を災害から保護するために必要な措置を実施するための基礎とする「避難行動要支援者名簿」を作成することが義務付けられています。

このため、例えば在宅の重度障害者等、避難行動要支援者と見込まれる者を適切に把握するとともに、避難行動要支援者名簿への掲載要件から形式的に外れた場合であっても、障害者等自らが名簿への掲載を市町村へ求めることができる仕組みを検討すること、避難行動要支援者名簿の内容を最新の状態に保つことができるようにすることが求められています。

また、避難行動要支援者の避難行動支援については、市町村が主体となり、地域住民、民生委員、社会福祉協議会、福祉事業者等と連携を図りつつ、都道府県の協力も得ながら必要な対応をとるよう要請しています。

本通知については、添付ファイルをご確認ください。

II. その他の関連情報

1. 令和元・2年度 障害関係団体連絡協議会 新役員体制のお知らせ

全国社会福祉協議会の構成組織の一つであり、障害当事者や家族を中心とした20の全国団体が参画する障害関係団体連絡協議会は、令和元年5月24日、令和元年度第1回協議員総会を開催し、令和元・2年度の役員体制を決定しました。新たな役員体制は以下のとおりです。

令和元・2年度 障害関係団体連絡協議会 役員名簿

役職	所属団体 役職・氏名（敬称略）
会長	日本身体障害者団体連合会 会長 阿部 一彦
副会長	日本知的障害者福祉協会 会長 井上 博

副会長	全国手をつなぐ育成会連合会 会長 久保 厚子
常任協議員	全国肢体不自由児・者父母の会連合会 副会長 石橋 吉章
常任協議員	全国脊髄損傷者連合会 代表理事 大濱 眞
常任協議員	全国手をつなぐ育成会連合会 統括 田中 正博
常任協議員	全日本ろうあ連盟 理事 小出 真一郎
常任協議員	日本重症心身障害福祉協会 参与 山川 常雄
常任協議員	日本身体障害者団体連合会 常務理事・事務局長 飯塚 善明
常任協議員	日本盲人会連合 常務理事 橋井 正喜
監 事	全国肢体不自由児施設運営協議会
監 事	日本リウマチ友の会 会長 長谷川 三枝子

2. 「第43回全国身体障害者施設協議会研究大会（北海道大会）」の開催について

全国身体障害者施設協議会では、令和元年8月27日（火）～28日（水）に北海道札幌市において第43回全国身体障害者施設協議会研究大会を開催します。

最新の障害福祉関係制度等の動向に加え、会員施設におけるさまざまな実践を学ぶ貴重な機会です。また、「研究発表」の会場ごとの発表テーマは、下記のとおりですので、「第1希望」「第2希望」をご記入のうえ、お申込みください。

なお、2日目（8月28日）の「実践発表」の会場別タイムテーブルにつきましては、後日、同協議会ホームページにてご案内いたします。

【日 時】 令和元年8月27日（火）～8月28日（水）

【会 場】 札幌コンベンションセンター（北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1）

【プログラム】

〔8月27日（火）〕

- 開会式・表彰式
- 行政説明「障害保健福祉施策の動向（仮題）」
厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部
- 基調報告「今、障害者支援施設が取り組むべきことと身障協の取り組み（仮題）」
全国身体障害者施設協議会 会長 日野 博愛
- 記念講演「自分らしく生きる～スキージャンプと共に」
株式会社F. I. T 代表 船木 和喜 氏
- 情報交換会（希望者のみ）
会場：京王プラザホテル札幌

〔8月28日(水)〕

○ 実践発表(7会場)

会場別タイムテーブルは、後日、身障協ホームページに掲載予定です。

○ 研究発表(3会場)

下記会場より、ご希望の会場をお申込みください。

会場	発表タイトル	会員施設名
第1会場	食べる人も作る人も笑顔になる	青森県・山郷館
	障害者支援施設における介護ロボットスーツHAL(腰タイプ・防水型)の活用事例	千葉県・永幸苑
第2会場	週1回の立ち上がり練習に効果はあるか? ～集団リハでの立ち上がり練習追加後の効果判定～	静岡県・伊東の丘いずみ
	人口減少時代の外国人介護職の育成と協働	三重県・小山田苑
第3会場	障がい者支援施設における共生型福祉の取り組みについて ～ご利用者様の視点から人間福祉の実現と幸せづくりをめざして～	広島県・ときわ台ホーム
	誤嚥性肺炎を防ぐ口腔ケア～多職種連携～	福島県・千歳療護園

○ 閉会式(研究発表会場ごと)

【申込み期限】 令和元年7月19日(金)

【申込・詳細】 下記URLより、身体障害者施設協議会ホームページをご確認ください。

[身障協HP]ホーム>「研修会・大会・セミナー情報」

http://www.shinsyokyo.com/contents/document/index.php?category_id=3

3. 「2019年度全国社会就労センター総合研究大会(徳島大会)」の開催について

全国社会就労センター協議会では、令和元年7月4日(木)～5日(金)に徳島県徳島市において2019年度全国社会就労センター総合研究大会を開催します。

今年度の総合研究大会は「利用者の地域生活を支える社会就労センターのあり方」をテーマとして掲げ、工賃向上はもちろんのこと、利用者の地域生活を支える社会就労センターのあり方を全国の社会就労センター関係者間で検討・共有し、その役割を探ることを目的に開催します。

【日時】 令和元年7月4日(木)～5日(金)〔2日間〕

【会場】 JRホテルクレメント徳島(徳島県徳島市寺島本町西1-61)

【テーマ】 利用者の地域生活を支える社会就労センターのあり方

～多様化するニーズに社会就労センターとしてどう応えるか～

【プログラム】

〔7月4日(木)〕

- 開会式、永年勤続表彰式
- 行政説明「障害保健福祉施策の動向について」
厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
- 基調報告「障害者就労支援の現状・課題とセルフ協の対応」
全国社会就労センター協議会 会長 阿由葉 寛
- 分科会Ⅰ 事業種別部会等
 - ① 生保・社会事業部会、② 雇用事業部会、③ 就労継続支援事業部会、
 - ④ 就労移行支援事業部会、⑤ 生産活動・生活介護事業部会、
 - ⑥ くらす(グループホーム) 検討会
- 分科会Ⅱ 課題別に実施する分科会
 - ① 障害当事者から学ぶ～「働く」ために必要なこと～
 - ② 地域福祉特性を活かした施設外就労の新しいカタチ
～農福・林福連携をキーワードに～
 - ③ 多角的経営視点～ニッチ市場を切り拓く～
 - ④ 新時代の人材確保～多様な「働き方」と外国人労働者の活用
 - ⑤ 地域における事業所の役割
～地域から求められる施設を目指して～
 - ⑥ 制度の壁に立ち向かえ！～社会就労センターの未来のために～
※分科会Ⅱ⑥は、若手・中堅職員を対象とする分科会です。
- 情報交換会(希望者のみ)

〔7月5日(金)〕

- 講義「福祉現場こそ ICT 技術を活用しよう」(仮題) ※講師調整中
- 特別講演「工賃向上を実現するブランディング戦略とは」(仮題)
特定非営利活動法人スローレーベル 理事長 栗栖 良依 氏
(東京 2020 総合チーム クリエイティブ・ディレクター)
- 閉会式

【申込み期限】 令和元年6月7日(金)

【申込・詳細】 下記 URL の全国社会就労センター協議会ホームページに開催要綱、参加申込書を掲載していますので、ご確認ください。

<http://www.selp.or.jp/>

4. 2019年5月31日(金)まで、全国の高齢者・障害者(児)福祉施設・事業所から発表事例を募集しています！

全国社会福祉協議会と保健福祉広報協会が主催する「国際福祉機器展 H. C. R.」にあわせて実施する、H. C. R. セミナー「福祉施設の実践事例発表～役立つ、活かせる工夫とアイデア～」にて、貴施設・事業所が取り組む工夫やアイデアを発表しませんか？

応募方法等の詳細につきましては、下記リンクよりH. C. R. Webサイトをご覧ください。
<https://www.hcr.or.jp/idea-registration>

【募集事例】

- ① 福祉機器を用いた業務効率化や、サービスの質の向上に関わる取り組み
- ② 事業運営に係る開拓的な取り組み
- ③ 災害時の危機管理・BCP、被災からの復興に関わる取り組み
- ④ 福祉施設・事業所が取り組む地域公益事業
- ⑤ その他、創意工夫の取り組み

【発表日・会場】

2019年9月25日(水) 午後

東京ビッグサイト内(東京都江東区有明3-11-1)

【費用】

○発表者の旅費交通費を本会規定によりお支払いします。

【お問い合わせ先】

H. C. R. 事務局(一般財団法人 保健福祉広報協会) 担当: 大久保、妹尾

TEL/ 03-3580-3052 FAX/ 03-5512-9798 Email: info@hcrjapan.org

5. 第25回NHKハート展 詩の募集のご案内

「NHKハート展」は、全国の障害のある人がつづった詩と、その詩をもとに各界の著名人やアーティストが制作したアート作品を展示する“詩とアートの展覧会”です。

2020年に開催される第25回NHKハート展で展示する詩は、6月10日(月)から募集されます。日常で感じる気持ち、心に湧いてきた言葉、誰かに伝えたい思いを詩に込めてご応募ください。

募集案内は、6月10日(月)以降、下記リンクのNHKハート展ホームページに掲載されます。
<https://www.nhk.or.jp/heart-net/event/art/>

6. 「2019年度福祉事業部スキルアップ研修会」(公益社団法人 日本栄養士会)のお知らせ

日本栄養士会福祉事業部が主催するスキルアップ研修会(初任者研修・障害編)についてご案内します。なお、同研修会は、高齢編もございます(各会場とも、障害編と同日の10:10~16:00に開催)。お申し込み等は日本栄養士会のホームページをご参照ください。

《初任者研修・障害編》

障害分野における栄養ケア・マネジメント体制の推進は喫緊の課題となっていますが、障害者支援施設（入所）での栄養ケア・マネジメント加算の算定率は、開始時から40%前後と伸び悩んでいるのが現状です。栄養ケア・マネジメントの基礎を学び、さらに自己研鑽をすることにより全国どこでも質の高い栄養マネジメントが提供できることを目的に研修会を開催します。

【日 程・会 場】

大阪会場：新大阪丸ビル新館（大阪市東淀川区）

〈障害編〉 2019年6月22日（土）9：55～16：00

仙台会場：TKP 仙台カンファレンスセンター（仙台市青葉区）

〈障害編〉 2019年7月20日（土）9：55～16：00

福岡会場：ナースプラザ福岡（福岡市東区）

〈障害編〉 2019年8月31日（土）9：55～16：00

東京会場：LMJ 東京研修センター（東京都文京区）

〈障害編〉 2019年9月30日（月）9：55～16：00

【参加資格】 管理栄養士・栄養士（経験年数3年程度）

【定 員】 80名（定員になり次第締め切り）

【受講料】 12,000円（日本栄養士会会員割引価格 5,000円）

【申込締切】 ①大阪会場：6月17日（月）

②仙台会場：7月1日（月）

③福岡会場：8月1日（木）

④東京会場：9月1日（日）

※下記の日本栄養士会ホームページからお申し込みください。オンライン申し込みができない方は、申込書に必要事項を記入のうえ、82円切手を添えて封筒の宛名に研修会名を明記し、郵送にてお申し込みください。

<https://www.dietitian.or.jp/>

【問合せ先】 公益社団法人日本栄養士会 福祉事業部研修会係

〒105-0004 港区新橋5-13-5 新橋MCVビル6階

TEL：03-5425-6555